

PRESS RELEASE (2018/07/27)

**「SDGs」にコミットしたアジアトップクラスの即興型英語ディベート大会、
Kyushu Debate Open 2018 (QDO)を九州大学で開催****Kyushu Debate Open (QDO) とは？**

毎年8月に九州大学で行われる日本で唯一の世界大会形式の国際ディベート大会。昨年は国内だけでなく、7つの国と地域からディベーター、世界有数の経験豊富な審査員約200名が参加。また、ディベート大会としては最も多くの公的機関の後援を獲得しており、その実績は評価されている。

今年の Kyushu Debate Open (QDO) は国連が推奨する SDGs に世界初コミットするディベート大会として活動します。

SDGsとは持続可能な開発目標の略称で、今まで十分に組み込まなかった課題に加え、新たに深刻化する環境課題など17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大なチャレンジのことです。

貧困、健康、教育、性平等、経済成長、国際関係...など様々な課題がありますが、実は多くが議論を要することが多く、またその議論の場が提供されることも少ないことが現状です。

そこで私たち Kyushu Debate Open 2018 実行委員会は、即興型ディベート国際大会を開催し、21世紀のグローバル社会を引っ張っていく人材同士が、英語ディベートを通してより交流を深め、SDGsにどう取り組んでいくかを議論する場を提供することで、このSDGsの活動をより一層推進させていきます。

また、自らSDGsを実践するという意味で、中高校生向けのディベート/SDGs教育のための講師派遣、大会中のフードロスの削減など具体的な施策も取り組んでいます。

【Kyushu Debate Open2018】

日 時 : 平成30年8月18日(土)～19日(日)

タイムスケジュールの詳細は以下をご参照ください

<https://kyushudebateopen.jimdo.com/home/tournament/time-schedule/>

場 所 : 九州大学 伊都キャンパス センターゾーン センター1号館

主 催 : QDO 実行委員会 (九州大学、東京大学、京都大学などからの大学生や卒業生、総勢約20名)

【実行委員長】高木直樹 (九州大学経済学部2年)

【副実行委員長】姫野海優 (九州大学文学部2年)、平田颯彦 (九州大学工学部2年)

共 催 : 九州大学言語文化研究院、ディベート教育国際研究会

後 援 : 九州大学、文部科学省、外務省、福岡県、福岡市 (福岡県は申請中)

審査委員 : 【審査員長】Joshua Park 氏 (Harvard 大学卒・現韓国 SolBridge 大学助授)、

加藤彰氏 (東京大学卒・現経営コンサルタント等) を中心とした、

世界大会、アジア大会、北東アジア大会審査委員長など約20名

顧 問 : 九州大学言語文化研究院 教授 井上奈良彦 (日本ディベート協会 (JDA) 理事)

◇詳しい情報は下記 URL をご参照ください

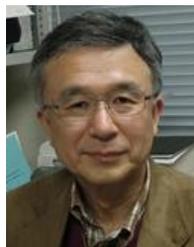
ホームページ : <https://kyushudebateopen.jimdo.com>

Facebook : <https://www.facebook.com/QDO.KyushuDebateOpen/?ref=bookmarks>

※本大会の見学は自由 (無料・事前登録不要) ですので、ディベートや英語に関心をお持ちの方は是非お越しください。

顧問 (井上奈良彦教授) からひとこと

即興型英語ディベートは、幅広い教養に裏打ちされた議論の能力を養成し、世界のエリートが共に学び競う場です。今年はSDGsにコミットする大会としてさらなる発展を期待します。



【お問い合わせ】九州大学言語文化研究院 教授 井上奈良彦

電話:092-802-5747 Mail: debate@flic.kyushu-u.ac.jp